

ニュースリリース

Sapporo Concert Hall Kitara
札幌コンサートホール

平成 30 年 7 月開催 札幌コンサートホール主催事業について

Kitara のバースデイ

ウィーン・フィルのコンサートマスターを 45 年務めた名手キュッヒルをゲストに迎え、21 周年の開館記念日をオルガンとヴァイオリンで華やかに祝います。

大ホール



マルタン・グレゴリウス



ライナー・キュッヒル

平成 30 年 7 月 1 日 (日) 15:00 開演

■ **出演** オルガン／マルタン・グレゴリウス (第 19 代札幌コンサートホール専属オルガニスト)
ヴァイオリン／ライナー・キュッヒル

■ **プログラム** [オルガン・ソロ]

グリーグ：「パール・ギュント」 第 1 組曲 作品 46 より アニトラの踊り ほか
[ヴァイオリン・ソロ]

パガニーニ：24 の奇想曲 作品 1 より

第 9 番 ホ長調、第 13 番 変ロ長調、第 20 番 二長調

[ヴァイオリンとオルガン]

J.S.バッハ：G 線上のアリア ほか

■ **料金** 全席指定 (税込) 一般 1,000 円 U25 500 円

Kitara オリジナルオルガン CD 第 19 弾

「STAINED GLASS DANCES 一光彩の舞曲集一」

演奏／マルタン・グレゴリウス (第 19 代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

J.S.バッハからオーケストラでおなじみの作品、即興演奏まで、多彩な「舞曲」で Kitara のオルガンの魅力を鮮やかに描き出します。

■ 収録曲

J.S.バッハ：フーガ ト長調 BWV577 (ジーク風フーガ)

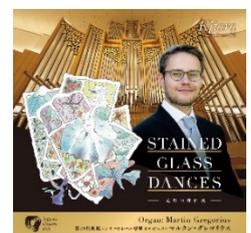
チャイコフスキー：「くるみ割り人形」作品 71 より 葦笛の踊り、金平糖の踊り

グレゴリウス：即興演奏「日本の歌に基づく舞曲風組曲」 ほか

■ **価格** 2,000 円 (税込)

7/1(日)

発売



オルガン・アウトリーチについて

Kitara が所有するオルガンを小学校へ運び、おでかけコンサートを行います

札幌コンサートホールでは、ホールが所有する移動可能な小型のパイプオルガン「ポジティブ・オルガン」を札幌市内の小学校へ運び、アウトリーチコンサートを行っています。平成 24 年度の開始から、これまでに 1,300 人以上の児童にオルガンの音色を届けてきました。

今回は、第 19 代札幌コンサートホール専属オルガニストのマルタン・グレゴリウスによるオルガン演奏と、札幌出身のオルガニスト 吉村 怜子によるお話で、オルガンの魅力を紹介するプログラムです。

マルタン・グレゴリウス 学校 DE カルチャーアウトリーチコンサート

■コンサート概要

出演：オルガン／マルタン・グレゴリウス（第 19 代札幌コンサートホール専属オルガニスト）

お話・通訳／吉村 怜子

内容：45 分間のプログラム

- ①オルガンの演奏
- ②オルガンについてのお話
- ③オルガンと歌や楽器の合奏 など

札幌市立澄川小学校

日時：7 月 19 日（木）13：25～14：20

14：25～15：10

場所：札幌市立澄川小学校 視聴覚室

対象：小学校 4・5 年生 各 60 名程度＋教職員の皆様



ポジティブ・オルガン



吉村 怜子 Satoko Yoshimura

札幌コンサートホール Kitara のオルガンスクールにて、3 年間オルガンの初歩を学ぶ。東京藝術大学音楽学部器楽科（オルガン専攻）卒業、同大学院音楽研究科修士課程修了。その後、フランスのリヨン国立音楽院オルガン科卒業、同音楽院修士課程修了。オルガンを大野 敦子、小林 英之、深井 李々子、廣野 嗣雄、早島 万紀子、廣江 理枝、F.エスピナス、L.シュルンベルジェ、チェンバロを小島 芳子、大塚 直哉、通奏低音を今井 奈緒子、Y.レヒシュタイナーの各氏に師事。

取材ご希望の際は、7 月 12 日（木）までに下記担当へご連絡ください。
※学校への直接のお問い合わせ、お申込はご遠慮ください。

【担当・お問い合わせ】

札幌コンサートホール事業課事業係 篠原、橋本、日下

〒064-8649 札幌市中央区中島公園 1-15 TEL 011-520-2000 FAX 011-520-1575